

7月

サントリー九州熊本工場オープン
ビール、清涼飲料水などの生産拠点として、上益城郡嘉島町にオープンしました。見学コースなどもあり、多くの方々にぎわっています。



県産スギ柱材の提供を受けて新築中の住宅

県産木材による住まいづくりの推進
県産木材の利用、普及を図るため、木造住宅を新築する方々に、県産のスギ柱材を提供する制度が始まっています。

9月

熊本～ソウル線の復活
韓国のアジア航空が熊本～ソウル線に就航。六年ぶりに国際定期便が復活し、国際交流、観光、ビジネスなど多くの方々に利用されています。

熊本三館共同企画
宮本武蔵展開催

10月

大河ドラマで人気を博した本
県ゆかりの宮本武蔵をテーマに、県立美術館、八代市立博物館、財団法人島田美術館で展覧会が開催され、県内外から多くの来場者がありました。また、牛深市の茂申海岸がドラマのハイライトである巖流島の決闘シーンのロケ地に選ばれ、自然のままの美しい景観が、全国にPRされました。



大河ドラマのロケ地となった牛深市茂申海岸

11月

俵山バイパス開通
俵山峠を挟んだ阿蘇郡西原村と久木野村にまたがる約六キロメートルの区間が、二つのトンネルと四つの橋で結ばれました。これまでよりも約十分の時間短縮となり、南阿蘇と熊本都市圏との利便性が高まりました。



俵山トンネル

12月

九州新幹線鹿児島ルート最後の開業準備進む
いよいよ来年三月十三日に開業する九州新幹線鹿児島ルート「新八代～鹿児島中央」間の新八代駅、新水俣駅がほぼ完成し、最後の整備が進められています。県民の皆さんとともに開業への気運を盛り上げるため、県として初めてミニ市場公募債「くまもと新幹線ゆめ県債」を七月に発行しました。また、新幹線と同時開業する「肥薩おれんじ鉄道」の運行準備も進んでいます。



肥薩おれんじ鉄道車両



九州新幹線「つばめ」

8月

女性知事リレーフォーラム開催
男女共同参画社会を目指し、熊本、千葉、大阪の女性知事が熊本市に集い、少子化をテーマに活発な討論が繰り広げられました。



子育てをすすめるなら、熊本、千葉、大阪で』と言われるモデルをつくりましょうとアピール。このフォーラムは、千葉県、大阪府でも順次開催されました。

末續慎吾選手に県民栄誉賞

第9回世界陸上選手権バリ大会男子二百メートルで銅メダルを獲得し、日本人初の短距離種目のメダリストに輝いた末續慎吾選手に潮谷知事から県民栄誉賞が授与されました。



知事室から



熊本県知事 潮谷 義子

凛とした朝。登校する子どもたちの白い息が弾む季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年もさまざまな出来事がありました。中でも十九名もの尊い生命が失われた水俣市の土石流災害は忘れられることができません。あらためて犠牲者の方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。今後とも被災地の一日も早い復旧と災害防止に向け全力で取り組んで参ります。

県内の景気・雇用情勢は依然厳しい状況が続いていますが、「あさぎ町」の誕生をはじめとする市町村合併の動き、「福祉コミユニティ特区」などの構造改革特区の認定といった地域の自立、活性化に向けた取り組みが進んだ一年でもありました。

また、熊本ゆかりの宮本武蔵が大河ドラマに取り上げられるとともに、牛深市の茂申海岸がドラマのハイライト・巖流島の決闘シーンのロケ地にも選ばれるなど話題となり、スポーツ界では本県出身の末續慎吾選手が世界を舞台に大活躍。私たちに元気をくれました。

来年三月には、待ちに待った九州新幹線の新八代～鹿児島中央間がいよいよ開業します。観光やビジネスなど、新幹線のもたらす新たな可能性を県内各地で生かして大いに熊本の魅力を発信しましょう。